

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月08日

計画の名称	貝塚市生活環境の改善と災害に強いまちづくり(その4)(重点計画)(防災・安全)												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和11年度(4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	貝塚市												
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、災害に強い社会基盤の整備を進める。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	560	A	560	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R10末	R11末
1	雨水ポンプ場非常用電源の設置率を75%から100%に増加させる。 雨水ポンプ場非常用電源設置率 = (雨水ポンプ場非常用電源設置済の箇所数 / 雨水ポンプ場箇所数)	75%	100%	100%
2	耐震化設計が完了した延長割合を56.8%から64.1%に増加させる。 耐震化設計完了率 = (耐震化設計が完了した管路延長 / 全管路延長)	57%	57%	64%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事前評価チェックシート

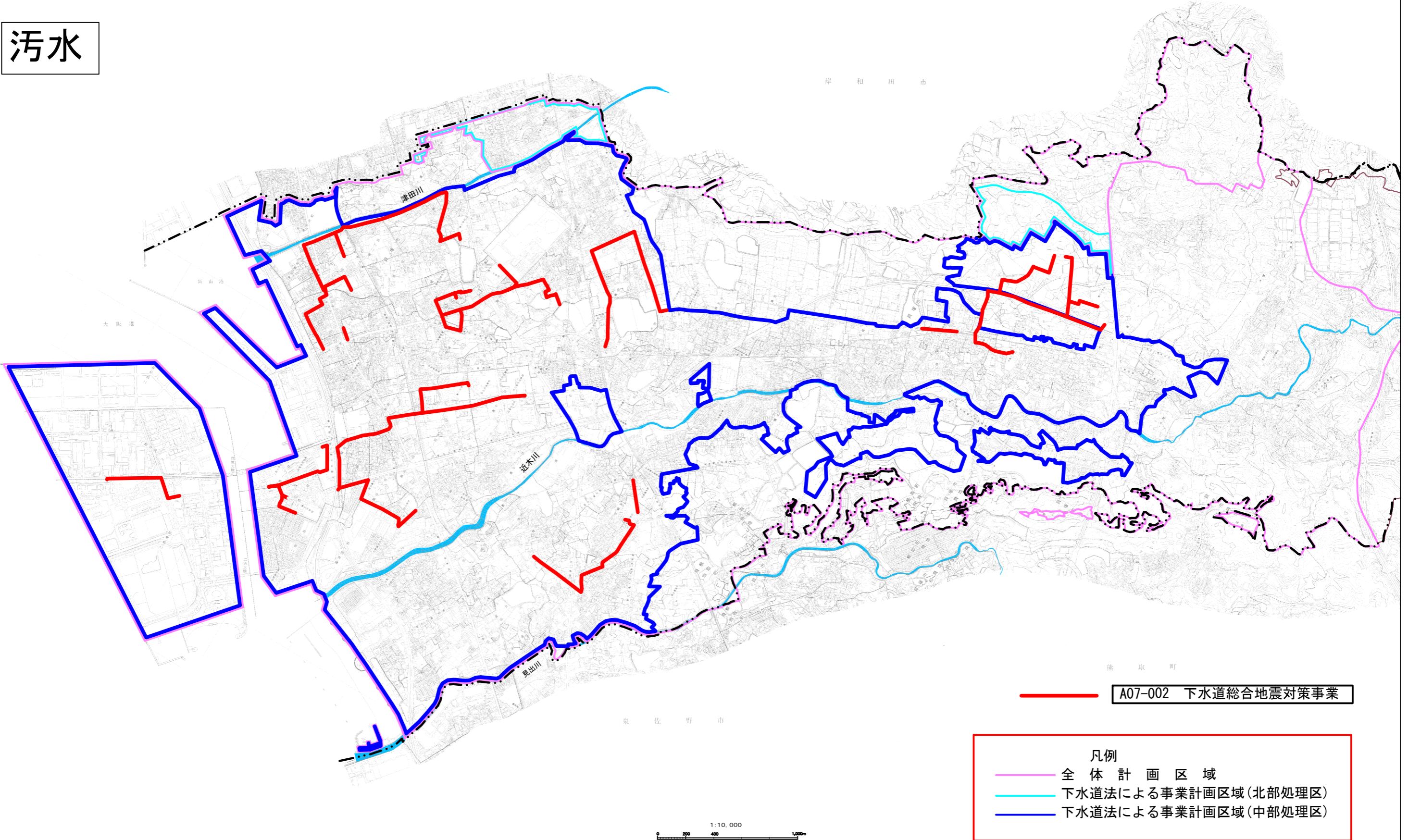
計画の名称： 貝塚市生活環境の改善と災害に強いまちづくり（その４）（重点計画）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等 1) 計画の目標が「第5次貝塚市総合計画」など、基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等 2) 「大阪湾流域別下水道整備総合計画」など、上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考様式3)

計画の名称	貝塚市生活環境の改善と災害に強いまちづくり (その4) (重点計画) (防災・安全)
計画の期間	令和8年度～令和11年度 (4年間)

汚水



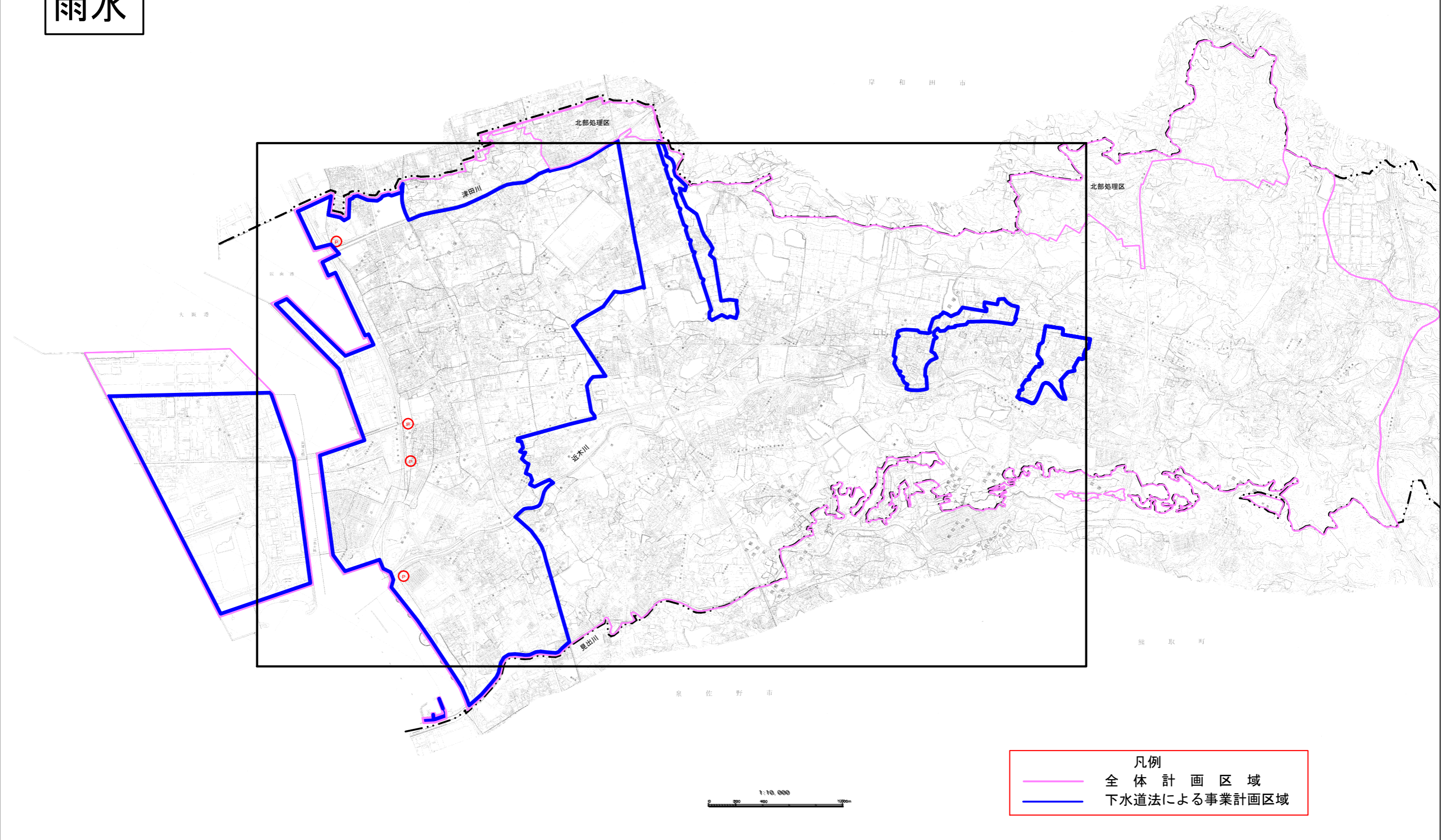
— A07-002 下水道総合地震対策事業

- 凡例
- 全体計画区域
 - 下水道法による事業計画区域(北部処理区)
 - 下水道法による事業計画区域(中部処理区)

(参考様式3)

計画の名称	貝塚市生活環境の改善と災害に強いまちづくり(その4)(重点計画)(防災・安全)
計画の期間	令和8年度～令和11年度(4年間)

雨水



(参考様式3)

計画の名称	貝塚市生活環境の改善と災害に強いまちづくり(その4)(重点計画)(防災・安全)
計画の期間	令和8年度～令和11年度(4年間)

